

「江戸川区教育大綱（案）」の意見募集結果について

「江戸川区教育大綱（案）」に関する意見募集手続きは、令和6年5月15日から6月13日までの期間で行いました。その際、12名より計13件のご意見をいただきました。お寄せいただいたご意見及び区の考え方は、以下の通りです。

1 意見募集手続きの概要

(1) 意見募集期間

令和6年5月15日から6月13日までの間

(2) 周知方法

ア 区公式ホームページに掲載

イ 令和6年5月15日号の「広報えどがわ」に掲載

※経営企画部企画課窓口に関連用の印刷物を設置

(3) 意見の提出方法

ア 区公式ホームページ

イ 持込み又は郵送

(4) 提出先

経営企画部企画課企画係

2 意見募集の結果

	頂いたご意見	区の考え方
1	素晴らしいと思います。	ご賛同ありがとうございます。今後も本大綱をもとに、家庭・地域・学校が連携しながら、教育行政全般の一層の充実、発展に努めてまいります。
2	江戸川区の今後の教育行政の道しるべとなる大綱は理解出来ますが、2ページ一番左下の「経済とともに生きる」というタイトルとその内容との整合性に疑問を抱きます。学びを生かして挑戦していくことが、将来の職業選択の	各項目のタイトルについては、2100年の目指す姿を描いた「共生社会ビジョン」の柱である「『人・社会・経済・環境・未来』とともに生きる」から引用しております。

	<p>土台となり、産業の貢献に寄与すれば経済も活性化するのでしょうか、経済って「お金の流れ」を意味するものであって、共に生きるというのは違和感を覚えます。どちらかというところ「産業とともに生きる」のほうが相応しいのではないのでしょうか。</p> <p>あと、内容の中に「多様な人々と協調しながら」とありますが、協調だと、自分の価値観や個性を排除しなければならないという風に聞こえるので「多様な人々と共に理解しながら」といった表現がいいと思います。</p>	<p>また「協調」という表現については、「あらゆる人々が互いに協力し合っていく」という意味で使用しております。</p>
3	<p>我が子を小学校に通わせている親です。</p> <p>昨今の小中の私学人気を鑑みるに、東京は公立校中の学力の二極化が顕在化してように見受けられる。</p> <p>多様性の前に、基礎学力をもっとあげることが目標にすべきではないか？</p>	<p>本大綱は、区の目指す姿が描かれた「2100年の江戸川区（共生社会ビジョン）」でお示ししている「ともに生きるまち」の実現に向け、目指すべき教育・学びの方向性をとりまとめた総合的な施策の大綱です。学力の向上については、教育委員会策定の「令和6年度教育重点施策」に掲げており、様々な施策を進めております。</p>
4	<p>自然な形での英語教育やSteam教育を区主導でやってほしいです。</p>	<p>英語教育の重点の一つはコミュニケーション能力の育成です。いわゆる「生きた英語」の習得に向けて、教員や外国人講師とのやり取りの時間を多く設定したり、具体的な場面を設定して英語での会話を楽しむ授業を行ったりしています。そのような授業が行われるよう、研修も充実させているところです。</p> <p>STEAM教育の目的は、論理的思考力や問題解決能力の育成です。各教科における学習や江戸川区独自の読書科などを通して、これからの時代を生きる子どもたちに必要な力を育てていきます。</p>

5	<p>包括的に網羅されていると感じる一方、デジタル観点が抜けていると感じる。</p> <p>学習指導要領の改訂や GIGA スクール構想等により、学校現場のデジタル化が急速にみ、society5.0 や生成 AI の台頭等、社会全体の DX も加速。生活、経済、社会活動、住民のあらゆる活動場面でデジタルが密接不可分になっている中、教育行政についても同様の状況で、これから、子どもたちが社会を生き抜く力を育むために、情報活用能力やプログラミング等、デジタルスキルは必要不可欠なものだと考える。</p> <p>以上を踏まえ、ビジョンへのデジタル観点の盛り込みをご検討いただきたい</p>	<p>ご提案いただきましたとおり、未来を切り拓く力を養うために、新しい技術を身につけられることも重要だと考えます。そのような趣旨の表現を「未来とともに生きる」に追記させていただきました。</p>
6	<p>教育大綱の作成、ありがとうございます。</p> <p>他区に比べ公園緑地が多く、また海にも面して自然立地に恵まれていると感じております。</p> <p>そのような利点を生かした、課外活動または学校イベントを今より更に増やして頂けたらと考えております。</p> <p>先日カヌースラロームパークへ子どもと遊びに行かせて頂きました。とても良い経験となり楽しい思い出ができました。</p> <p>新左近川親水公園等でのカヌー体験は、江戸川区ならではの素敵な体験イベントであるとと考えております。</p> <p>是非もっと回数を増やしての開催を希望いたします。</p>	<p>江戸川区は地域の環境や人に恵まれており、江戸川区スポーツランドでのスケート教室や各学校で行われるカヌー教室など、地域と連携した教育活動は、これまでも多く行ってきました。各学校の実態に応じて、今後も効果的な教育活動を実施していきます。</p> <p>また、区が主催するカヌー体験教室は今後も新左近川親水公園カヌー場等で実施していく予定です。</p> <p>実施回数の増につきましては講師等との調整等々が必要となりますので、相談・検討をしていきます。</p> <p>なお、新左近川親水公園カヌー場では初心者がカヌーに親しめるよう、乗り方の助言などを行っております。また、不定期ではありますが、カヌー講習会も開催しておりますので、ぜひご活用ください。</p> <p>これからも水辺で気軽に楽しめるスポーツとして、多くの方々に体験いただき、「カヌーのまち江戸川区」としてカヌー振興に努めていきます。</p>

7	<p>わが子の通う小学校では、投球力が区内でも低く問題視されておりますが、現状小岩地区ではボール遊びができる公園がございません。校庭解放を利用させて頂くことでしか、ボールに触れる機会がありません。</p> <p>またボールを使用するスポーツの習い事で、子どもが通う小学校の体育館利用を希望しておりますが、保安上の関係という理由で利用を断られてしまっており、地域子ども達がボールスポーツを経験する機会が減ってしまっていると感じております。是非ボール遊びができる環境、ボールスポーツができる環境を整えて頂けましたら幸いです。</p>	<p>公園は、子どもたちの遊びや全世代の方々の余暇活動やスポーツ・健康づくりなどの活動の場として、重要な役割を担っていると考えています。ボール遊びができる公園については、利用にあたり様々な人たちが安心して気持ちよく利用でき又、周りにお住いの方々と共存できる環境を整備することが非常に大切となります。今後も地域のご意見・ニーズ等を踏まえながらボール遊びを含めた魅力的な公園づくりを進め、地域コミュニティの活性化に寄与するような環境整備に努めていきたいと思っております。</p>
8	<p>どんな人も取り残してはならないという強いメッセージが伝わり、全体的によく練られた大綱だと思います。</p> <p>ただ、見た目、文章が多いという印象が感じられるので主見出し・脇見出し以外の文をもう少し簡潔に解りやすくすれば、より見やすい作りになるのでは思いました。</p> <p>以下、文章的に文章的に些末な指摘をさせていただきますが、戯言と受け流していただいて結構です。</p> <p>「人とともに生きる」の項→「人とふれあいながら、」の「、」は不要だと思います。読点は文と文を分けるところに打つのがルール。この場合、「人とふれあいながら」は「豊かな心を～」にかかるので。</p> <p>「社会とともに生きる」の項→小文字説明「整えます」がダブるので、「つくります」と言い換えては？</p> <p>「経済とともに生きる」の項→大文字説明「生かしてやりたい」を「生かして、やりたい」に。</p> <p>「環境とともに生きる」の項→大文字説明</p>	<p>ご賛同いただきありがとうございます。より簡潔な表現となるように一部の表現を修正させていただきました。</p>

	<p>「豊かな水とみどりに」の「みどり」は、「緑」の方がよいかと。</p> <p>なぜなら江戸川区の特色に「親水緑道」と謳っていることから。</p> <p>「環境とともに生きる」の項→小文字説明「自分事として考え」を「自分事として捉え」に。考えるのではなく、より前向きに「捉える」とした方が訴求性があると思います。</p> <p>「環境とともに生きる」の項→「育み」の用語が多いので、「養います」「培います」と言い換えては？</p>	
9	<p>区のご提案は、「まち」という社会においての「あるべき個人」に教え育てあげるってことなんでしょうか。ということであるならば、記述の通り「方向」であり、「基本的な方針」であると評価できる。</p> <p>ただ、「大綱」ならば、より抽象性の高い、かつ人間が生きていく上での個人の基盤となるものの提示が必要ではないか。「道徳」「理性」「知恵」「判断」「行動」「経験」「知見」「技量」などいろいろキーワードが思い浮かぶが、私は「覚悟」と「勇気」に尽きると考える。この二つが欠けては困難事ばかりの人生を生きて行けない。教育の目的って何。教育基本法第一条によれば、「教育は、人格の完成をめざし、平和的な国家及び社会の形成者として、真理と正義を愛し、個人の価値をたつとび、勤労と責任を重んじ、自主的精神に充ちた心身ともに健康な国民の育成を期して行われなければならない。」と規定している。提案における事例をあげれば、「すべての人は一人の人間として大切にされるかけがえのない存在」であるとしており、例えば、それが侵犯されている場に出会したら、どう行動すべきなのか、どう行動するのか。如何なる行動にも、「覚悟」と「勇気」が求められる。ご提案の多くのものにも一皮むけば個人の「覚悟」と「勇気」がついて回るのではないか。</p>	<p>本大綱は区の目指す姿が描かれた「2100年の江戸川区（共生社会ビジョン）」での「勇気」と「覚悟」の実現に向けて、目指すべき教育・学びの方向性をとりまとめたものです。</p> <p>本大綱の「人とともに生きる」の中での記載にもあるとおり、すべての人は一人の人間として大切にされるかけがえのない存在として、健やかな成長を見守り、支えていく一環として、人権の重要性や思いやりについての教育もより一層推進してまいります。</p>

	<p>「覚悟」と「勇気」を自覚し発動できる人に 教え育てるのが教育の中核だと思料する。 江戸川区教育大綱には、「覚悟」と「勇気」が 足りない、というのが私の意見である。</p>	
10	<p>知り合いの友達が視覚障害者で、テキスト版 で読み上げながら一緒に内容を確認しました。 小学校に通うお子さんにもパンフレットを みた目を解説受けてました。</p> <p>たまたまこの件が話題になり、私もホームペ ージでみたところでした。 ウチの子どもはもう社会人ですが、子ども達 には健やかに育ててほしいと思います。</p> <p>親も学校も大変でしょうが、時代を言い訳に せず、力を尽くしてほしいです。</p>	<p>ご賛同いただきありがとうございますござい ます。本大綱は、学校に通う年代に 限らず、すべての世代を対象として 作成し、未来への扉を開くというイ メージで扉開きの形で作成しまし ました。</p> <p>今後も本大綱をもとに、子どもた ちの教育環境を含めた教育行政全般 の一層の充実、発展に努めてまいり ます。</p>
11	<p>教育大綱を『大きな木を育てよう』のキャッ チコピーで 教育基本法に教育の目的は『人格の完成を目 指す』となっていることを再構築する具体的計 画を長期と短期で作成してもっともっと身近 のものにしてほしい。そしてたくさんお区民を 巻き込んでの意見を集約してほしい。</p> <p>図書館では閲覧はできるが大綱案のテキス ト版を有料でプリントアウトしてほしい</p> <p>☆『地域…』のところでは人生大学では全く 情報提供もないので せっかく区民の学ぶ仲 間それも熟年者が集まっているに何も投げか けないのはもったいない。</p> <p>☆『コロナ禍』が明けたが 『人と人が向き あってこそかわりが育つ』もう一度教育の原 点に立ち戻って</p> <p>一人一人が輝いていくための教育内容・方法 をや実践を公募してほしい</p> <p>☆『世代間交流』も読み聞かせだけでなく『こ どもも お年寄りも 障がい者も』誰をも取り 残さない交流をもっと広めていきたい。世代間 交流校コーディネーターとしてイベントとし</p>	<p>本大綱は、これまでの大綱と引き 続き、「家庭・地域・学校の協働によ る総合的人間教育」を大切にしながら も、区の目指す姿が描かれた「2100 年の江戸川区（共生社会ビジョン）」 でお示ししている「ともに生きるま ち」の実現に向け、目指すべき教育・ 学びの方向性をとりまとめた総合的 な施策の大綱です。その理念の実現 に向けては、教育基本方針や年度の ごとの教育重点施策を掲げておりま す。</p> <p>本大綱完成後には、テキスト版に ついても区ホームページにて掲載い たします。</p> <p>今後も学校教育や生涯を通じた学 びに関する施策等をより充実させて いけるように、これからも努めてま います。</p>

ての記録ではなく一人の子どもの 20 年の歩みを発表したい。

☆『心の教育』を漠然とせずに かつての江戸川区の『地に緑 心豊かに』で公園がたくさんできた成果を踏まえ心豊かにの学校だけでなく 人がかかわるすべての分野で 実践や研究発表に取り組むプロジェクトを

江戸川区医師会が学会を持っているように『江戸川教育学会』で大綱をより身近のものにしてほしい

多くの学校が改築される中 もっと地域に開かれ他施設になるには…学校給食が無償化になることで

もっと楽しい給食 食堂の設置により 食空間と教室を切り離しもっと児童の参加できる食育を

『子どもとタブレット』重いランドセルを解消することで登校が楽しくなる

宿題も持ち帰らず 学校の図書館のスペースで…

プール用具など 3年生以上になれば家庭科を拡大して 洗濯の実学が身につく 干し方たたみ方など

子ども自身の力をつけつことにもつながる。教師でなくても福祉施設で洗濯ボランティアがあるように

子供たちが将来自分しなければならないことを『家庭教育』にしないで 『家庭教育では親子のコミュニケーション』豊かにして家族から思いやりにおい持ちを育てていく。

☆引きこもりなど不登校については『学校が施設が優先ではなく 子どもの自己発揮を認めよう』交換条件で

ゲームを取り上げるのではなくいやというほどやりきらせる ゲーム大会で一人から誰かとつなげてみよう

決して ゲームセンターではなく 共育プラザでの場の提供と見守り（見守りはお金をか

	けないために)	
12	<p>私立学校に勤める教員です。</p> <p>公立は私立と異なり、みんなで子どもたちを育てようとする機運があると、大綱を見て感じました。</p> <p>温かな内容でうらやましく感じました。私も教育現場でそうした気持ちを子どもたちに伝えたいと思います。</p>	<p>ご賛同いただきありがとうございます。今後も本大綱をもとに、家庭・地域・学校が連携しながら、教育行政全般の一層の充実、発展に努めてまいります。</p>

※その他、入力途中で提出されたため回答が行えない意見が1件ありました。